

特集

議会報告会に 132件の声

10月29日から10月31日までの間、市内10地区で議会報告会を開催しました。
議会報告会には112人が参加し、議員定数の削減など、132件に及ぶ意見や提言が寄せられました。
主な内容を掲載するとともに、市のホームページには報告書など、すべて公開しています。

議会報告会に参加した人数

| 地区 | 会場 | 人数(人) |
|-----|---------------------|-------|
| 築館 | 市民活動支援センター | 13 |
| 若柳 | 若柳総合文化センター(ドリーム・パル) | 13 |
| 栗駒 | 栗駒総合支所 | 15 |
| 高清水 | 高清水総合支所 | 12 |
| 一迫 | 一迫総合支所 | 10 |
| 瀬峰 | 瀬峰総合支所 | 6 |
| 鶯沢 | 鶯沢振興センター | 12 |
| 金成 | 金成総合支所 | 9 |
| 志波姫 | この花さくや姫プラザ | 11 |
| 花山 | 花山石楠花センター | 11 |
| 計 | | 112 |

相馬議員の言動 議会全体の問題

問 10月27日付け新聞で、相馬勝義議員が体調不良の理由で行政視察を欠席して、栗原選挙区

答 県議選の候補者を応援していたという記事を見た。「税金を使って視察旅行に行くことはどうなの

か。」などと話しているようだ。この部分は、相馬勝義議員だけでなく、議会全体が疑われる問題ではないのか。

答 相馬勝義委員長は体調不良、選挙応援は事実であり、「視察旅行」発言は、旧志波姫町時代から、視察に名を借りた旅行ではないかとの住民の声を代弁したとの事である。

議会は行政視察に関するガイドラインを設け、ガイドラインに基づき、市が抱

人口に見合った 議員定数の減を

問 議員を2人減らして24人にするとの説明だが、議員の数は3000人当たり1人との考えもある。人口に見合った議員の数を考えると、4人減でもよいのではないか。

答 合併当初の人口は約8万人だったが、現在は約6万7000人になっている。

特別委員会では、他市と比較した結果、「現状のま

えている行政課題を根拠とする目的を持った視察を実施している。議会の議決を得ており、報告書も提出することになっている。

問 相馬勝義議員の新聞記事にかわり、議会はどう対応しているのか。また、総務委員は辞めないのか。

答 10月29日に総務委員会を開き、相馬勝義委員長から委員長の辞任の申し出があり、事情説明を求めた。その結果、委員長の辞任を認めた。

ま」、「2人減」、「4人減」、「6人減」の意見があったが、12月定例議会には「2人減」を提案する。「賛成」、「反対」の意見は出てくると思う。

問 人口の減少とともに議員定数は減ることになるのか。

答 将来のことは、次の選挙で当選した議員が検討すると考えている。

議長談

市民の信頼と開かれた議会

議会報告会において、一議員の個人的な言動に対して、多くの批判の意見が出されました。今回の言動は、議会としても大変残念であり、遺憾に思っています。

議員は、市民から選挙で選ばれた市民全体の代表者であり、代表者としてふさわしい活動をしなければなりません。また、市民から批判を受けたり、疑念を抱かれるような言動は慎まなければなりません。

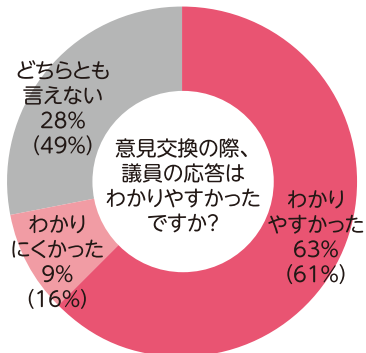
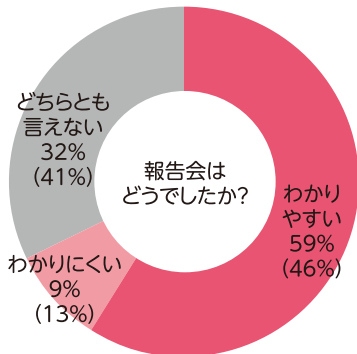
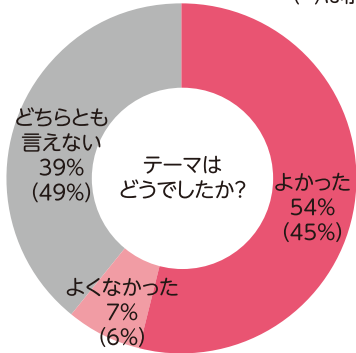
議会としては、今後、このようなことがないよう、議員全員で改めて確認を行ってまいります。

今後も市民から信頼される開かれた議会を築くため、努力してまいります。

参加者アンケート

議会報告会に参加した皆さんからお聞きしました。

()は前年度



参加者の

声

糟川みわ子さん (栗駒)



参加者が少ないとはいえ、活発な意見が出た議会報告会でした。特に私は病院の存続問題に関心があり、若柳、栗駒病院が赤字問題で縮小や廃止になったら大変です。高齢化が進むなか、近くに入院設備の整った病院があると安心です。

患者の数が少ない理由などが、病院の縮小や廃止の原因かと思いますが、議会は病院の存続に向けて奮闘してほしいと思います。



市民の関心が高かった報告会

病院の再編・縮小 どう考えるのか

問 国が示した病院の再編、縮小との報道をどう考えるのか。

答 市内3病院の運営ならびに管理は第三者により、病院事業の健全

経営に関する計画が策定されていると聞いている。

地域医療は充実すべきであると思うが、健康寿命をいかに伸ばすかということも大切ではないか。

早くしてほしい 汚染牧草の処理

問 8000ベクレル以下の汚染牧草の処理を早くすべきと議会は市に求めているが、市も困っていると思う。議会はど

答 一関市大東町で、8000ベクレル以下

か視察したのか。また、堆肥化だけでない処分方法を議会も考えてほしい。

下の汚染牧草を一般廃棄物と混焼している焼却場を視察した。灰は管理型の安定処分場に埋め立て処分されている。

汚染牧草の処理に対する市の考えは、すき込みや焼却ではなく、堆肥化が基本であるので、議会は適切に対応したい。

入札制度は 総合評価も

問 議会が市に提言した「予定価格の事前公表制度」は、メリット・デメリットがあると思うがどうか。また、総合評価による落札方式が良いのではないか。

答 「予定価格の事前公表制度」は、談合や官製談合がなくなるが、

粗悪な工事の防止ができない恐れもある。総合評価の落札方式は、入札金額の外に技術力・施行実績・技術提案・地域貢献などを評価するために、事務方の負担が大きいデメリットがある。すべての工事を総合評価方式で行うことは難しいのではないかと考える。